

ドキドキ☆ワクワク 11日間の感動体験記

市では、豊かな国際感覚を身に付け、世界の平和と友好のために貢献できる人材を育成することを目指して、中学生海外体験学習事業を行っています。

12回目となる今年度は、平成20年10月14日から24日までの11日間、中学2年生20人がオーストラリアのアーミデイル・デュマレク市へ派遣されました。

生徒たちは、この11日間でさまざまな体験をし、多くのことを学ぶことができました。生徒たちが綴った日誌を紹介します。

学校教育課指導係
☎ (63) 2236

※本文は一部編集して掲載しています。



▲市郊外のオグズリー国立公園イポーの滝にて

派遣団員名簿 (敬称略)

●派遣生徒

鈴川池大若村田田神原飯渡廣須佐三広刀澁佐	木岸澤山林上邊村山田田	直 _な 球 _ま 美 _み 夏 _{なつ} 帆 _ほ 実 _み 平 _ひ 花 _か 沙 _さ 光 _{ひかり}	有 _あ り	陽 _{ひかり} 武 _ぶ 記 _き	和 _わ 翔 _{しょう} 子 _こ	智 _ち 理 _り	初 _{はつ} 美 _み	優 _{ゆう} 美 _み	卓 _{たく} 馬 _ま	愛 _{あい} 香 _か	葉 _は 月 _{つき}	香 _か 菜 _な 子 _こ							
作新学院中	栗野中	栗野中	南押原中	南摩中	板荷中	加蘇中	北押原中	北押原中	北大飼中	北大飼中	北中	北中	西中	西中	東中	東中	東中	東中	東中

●引率者

通 訊 金 子	義 慶	東 中 教 諭	坂 井 忍	学 校 教 育 課 指 導 主 事	神 山 一 晴	社 会 教 育 課 長	回 長 大 久 保 憲 治	教 育 次 長
---------	-----	---------	-------	-------------------	---------	-------------	---------------	---------

●スケジュール
平成20年10月14日～24日

	主な活動内容	
1日目	成田発(シドニー行)	機中泊
2日目	アーミデイル・デュマレク市着 市役所でウエルカムランチ ホストファミリー宅訪問	ホームステイ
3日目	乗馬体験と動物保護施設見学 ユララセントラル高校との交流	ホームステイ
4日目	ウォロムビの滝、イボーの滝見学 小学生との交流	
5.6日目	ホストファミリーと過ごす	ホームステイ
7日目	羊の毛刈り見学・野生のカンガルー見学 ローンボール体験	ホームステイ
8日目	ニューイングランド大学で授業 ペインティング・ブーメラン体験 さよならパーティー	ホームステイ
9日目	ウォルドルフ学校との交流 ニューイングランド女子校との交流 アーミデイル発(シドニー行)	ホテル泊
10日目	シドニー市内見学 シドニー発(成田行)	機中泊
11日目	成田着	

アーミデイル・デュマレク市
(オーストラリア連邦)

Armidale Dumaresq (Australia)

人口 約25,000人(鹿沼市の約4分の1)

面積 4,200km²(鹿沼市の9倍)

シドニーから北へ510kmに位置し、牧畜や綿花・小麦を中心とした農業が盛んである。また、ニューイングランド大学をはじめ、教育・文化施設が多い。



市章▶

シドニーまでの9時間のフライトはとても長く感じました。入国手続きなど初めての体験もあり、とても疲れてしまいました。国内線では、さっそく英語で会話しま

2DAY
10/15

対面
ホストファミリーと

空港に着くと「いよいよこれから、オーストラリアに行くんだ」とわくわくしてきました。明日はいよいよホストファミリーと対面です。今日から10日間健康に気をつけて、思いっきり楽しく過ごしていきたいです。そして、ひとまわり大きな自分になって帰ってきたと思います。
(神山 陽佑)

1DAY
10/14

いざ、出発

いよいよ出発の日を迎えて、不安な気持ちがありました。「自分の話す英語が通じるだろうか?」などと、そんなことばかり考えていました。しかも、初めての飛行機だったので、さらに不安が高まっていました。飛行機の中で、あれこれ考えず、ベストを尽くし、悔いを残さずに帰って来ようと決意しました。その時から不安は、きれいさっぱりなくなっていました。
(広田 卓馬)



▲ウエルカムパーティー 団長あいさつ

〈鈴木 直人〉

した。何とか伝わって、とても嬉しかったです。アーミデイルでは、ホストファミリーが私たちを温かく迎えてくれました。たくさんのお話を学べるよう、努力したいです。
(須永 恵理)

オーストラリアの生活に馴染めるかという不安は思ったよりも早く消えていきました。それくらいオーストラリアでの生活は楽しいことだったからです。

しかし、言葉が通じないことには苦労しました。伝えたいことがうまく伝わらないことがたくさんありました。もっと勉強して、英語を話せるようになって、またオーストラリアを訪れようと思いました。

ユララセントラル高校では、たくさんの友達ができました。笑顔がたえません。オーストラリアの子どもたちはすごく社交的で、すぐに仲良くなれました。バスケットボールやサッカー、縄跳びなどをしました。とても楽しかったです。みんなに出会えてよかったです。また、会いたいです。
(村上 優花)

(田邊 有沙)

動物愛護センターでは、片目が見えなくなってしまうコアラを見ました。かわいそうでした。でも、一生懸命生きようとしている姿に感動しました。



▲初めての乗馬体験!

3DAY
10/16

乗馬体験・動物保護施設見学
高校生との交流



▲おいしいものと笑顔は共通語



▲英語で折り紙指導中!!

4DAY
10/17

スポーツや折り紙で
小学生と交流

ウオングウィビンダ小学校とイ
ポー小学校との交流では、オース
トラリアのゲームをしたり、日本
の折り紙をしたりして遊びました。
折り紙では、うまく英語で表現
できなくて、教えるのに苦労しま
したが、やっていくうちに理解し
てくれました。完成した時はとて
も喜んでくれて、こちらも嬉しく
なりました。笑顔は万国共通だ
なあと思いました。

(大山 夏実)

5DAY
10/18

ホストファミリーと
過ごす

イポーホールで小学生と一緒に
サッカーをしました。英語で言わ
れたチーム分けがよく分かりませ
んでしたが、とにかくやりました。
お昼ご飯は、バーベキューでした。
広い緑の景色の中で食べたお昼ご
飯はとてもおいしかったです。
最後に、僕たちが折り紙を教え
てあげました。教えたのは鶴です。
小学生はとても喜んでくれまし
た。とてもうれしかったです。

(若林 航平)

ホストファミリーのグリフィン
家のみなさんは、とても親切でし
た。シヨッピングや映画に連れて
行ってくれました。
買ってくれたクロワッサンは、
日本の2倍近い大きさで、ジュ
ースのペットボトルも日本のものよ
りも大きかったです。そして、オ
ーストラリアの自然の中でバーベ
キューをしました。とても楽しい
日でした。

(原 歌武記)

ホストファミリーの家の敷地内
でピクニックをしました。敷地の
広さにとてびつくりしました。
午後は、ホストファミリーと一
緒にオートバイに乗って、羊の追
い込みをしました。牧羊犬は、す
ごく頭が良くて、えらいなあと思

Good Memories Our Treasure

～素敵な思い出は
私たちの宝物～



▲家族のように接してくれました

いました。追い込んだ後は、子羊
の注射の手伝いをしました。大変
だったけど、お手伝いができたの
で良かったです。

(池澤 美帆)

6DAY
10/19

ホストファミリーと
過ごす

ホストファミリーの祖父母に会
いに行きました。その後、お墓ま
いりに行きました。先祖を敬うの
は日本と同じだと知りました。
夕食は、私たちが作りました。
みんな喜んで日本料理を食べてく
れました。みんなが笑顔だったの
で、私も笑顔になりました。食事
中は笑顔が一番だと改めて感じま
した。今日1日とても楽しく充実
していたように感じます。

(田村 光)



▲敷地の広さと羊の数にびっくり!



▲ホストファミリーとろうそく作り!

夜は、今までお世話になったお
礼に夕食を作りました。メニュー
は、肉じゃが、お好み焼き、マツ
シュポテトです。作る前は不安で
したが、作ってみると意外にスム
ーズにできて、3つとも成功でし
た。ホストファミリーのみなさん
は、どれもおいしそうに食べてく
れました。中でも肉じゃがは人気
でした。本当に作ってよかったな
と思いました。

(蒔江 葉月)



▲ローンボールは難しいな…



▲アボリジニ(先住民)の文化を学ぶ

7DAY
10/20
羊の毛刈りと
カンガルー見学
ローンボール体験

朝、タウンホールを出発して、シヨッピングをしました。そして、羊の毛刈り見学。とても素早く毛を刈ったり、チエックをしたりしていてすごいと思いました。

午後はローンボール体験をしました。スピード感がつかめなくて難しかったです。この日の見学や体験を通して、オーストラリアの事をもう少し知ることができたかなと思います。

(佐藤 初美)

羊の毛刈りを見学しました。すごい勢いで何頭もの羊が刈られていてすごく驚きました。

午後は、ローンボールをしました。日本のゲートボールにどこか似ているゲームでした。すごく難しくてうまくできなかつたけれど、楽しかったです。

帰りには、野生のカンガルーを見ました。近くでは見られなかつたけど、出会えたことに感激!!

(渡部 翔子)

8DAY
10/21
英語学習・文化体験
さよならパーティー

ニューイングランド大学での英語の授業は、ゲーム方式でも楽しかったです。午後は、アボリジニの文化体験で展示物を見たり、ブーメランをやったりしました。

さよならパーティーで、ホストファミリーのために歌を歌ったり、演奏をしたりしました。とても盛り上がりすぎて嬉しかったです。英語のスピーチは緊張したけれど、気持ちが伝わったと思います。

(三木 優美)

9DAY
10/22
高校生との交流
ホストファミリーとの別れ

午前中は、フットベース、サッカーなどのスポーツ体験をしました。みんなとてもうまかったです。午後は、ニューイングランド女子

校でトランプゲームで遊びました。夜には、アーミニールを離れました。ホストファミリーと過ごした時間はあっという間でもっと一緒にいたかったです。笑ってさよならしましたが、内心とても悲しかったです。

(廣田 智)

ニューイングランド女子校には日本人がいて、驚きました。オーストラリア人の生徒も日本語を話していて、すごいと思いました。

その後、バスで空港へ向かいましたが、すぐに着いてしまいました。ホストファミリーとのお別れの時、みんなが泣き出してしまいました。私まで泣き出しそうになりました。

(刀川 愛香)

10DAY
10/23
シドニー見学

オーストラリアの経済、文化の中心と言われているシドニーを見学しました。シドニーは、自然が豊かなアーミニールとは違い、高層ビルが多く都会という感じがしました。

オペラハウスは建物の形も変わっていて、思っていた以上に大きかったのでも感動しました。シドニーは夜景もとてもきれいでした。

(川岸 琢人)

11DAY
10/24
成田着
体験学習を終えて

僕がオーストラリアで感じたことは2つあります。1つは笑顔の大切さです。ホストファミリーが笑顔で迎え入れてくれたので安心してすることができました。

2つ目は、伝えようとする気持ちが大変だということです。英語が苦手でも伝えたい気持ちがあれば、うまくコミュニケーションがとれると思います。これからは、どんなことでも明るく元気にチャレンジしていきたいです。

(飯田 和騎)

ホストファミリーのみなさんとは仲が良く、毎日笑いが絶えませんでした。一緒にいて、とても楽しかったです。

私は最近、自分の家族に冷たい態度をとっていました。けれど、ホームステイをしていて、自分の家族に会いたいと思う時がありました。少し離れてみて、家族の本当の大切さに気づくことができました。

(佐藤 香菜子)

